

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	市町村の3R化改革加速化支援事業		事業開始年度	平成19年度		作成責任者
担当部署	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		担当課室	廃棄物対策課		廃棄物対策課長 徳田 博保
会計区分	一般会計		上位政策	廃棄物・リサイクル対策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の2に基 づく基本方針		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	一般廃棄物の処理は市町村の自治事務であるが、廃棄物処理法においては、国が市町村等に対し、技術的援助を与えることに努めることとされている。このため、各種ガイドライン等を示すことで、①循環型社会形成、②地球温暖化防止、③公共サービス、④経済性の観点等から、市町村の一般廃棄物処理事業がより効果的かつ効率的な事業となることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	環境省では、市町村に対して、①一般廃棄物会計基準、②一般廃棄物処理有料化の手引き、③市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針の3つのガイドラインを平成19年に示したが、これらを踏まえ、市町村による廃棄物処理事業を効率化するための手段や取組方法を取りまとめる。また、市町村による一般廃棄物会計基準に基づく財務書類の策定実績を踏まえ、財務書類作成支援ツール及びマニュアルの改定を行うほか、3つのガイドラインの改定に向けた検討を行う。					
実施状況	平成21年度は会計基準に基づく財務書類作成を行う地方公共団体を支援するため、会計基準、支援ツール及びマニュアルに関する質問受付窓口を開設した。質問に対する回答の結果を環境省ホームページに掲載しているFAQ(想定問答)と併せて取りまとめるとともに、質問内容を整理・分析することにより、支援ツールの課題を取りまとめた。また、検討会を開催し、検討会での議論も踏まえながら、支援ツールを改良した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	15	15	19	0	
	執行額	19	18	14		
	執行率	129%	121%	73%		
	総事業費(執行ベース)					
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	成果物をもって、事業目標の達成状況を見極めている。また必要に応じて、打合せを行うなど、適宜連絡を取っており、その都度進捗状況の確認を行っている。				
	見直しの 余地	平成21年度限りで本事業は終了。				
予算 監視 の 効 率						
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	0	0	0			

環境省
14百万円

- ・ツールを含むシステム全体の管理
- ・請負者では判断しきれなかった質問に対する回答
- ・支援ツールの改良作業
- ・検討会の開催



【一般競争入札】

A. 三菱総合研究所
14百万円

- ・質問窓口の開設
- ・質問内容のとりまとめ
- ・支援ツールの課題の整理

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者
 について記載す
 る。使途と費目
 の双方で実情
 が分かるよう
 に記載)

A.三菱総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	問い合わせ対応費、報告書作成 費等	14			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0